



平成22年8月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

と も え

2010

8

No.331



CONTENTS

巻頭特集

珈琲の薫る街 プロジェクト

現函館駅～新函館駅間
JR運行継続署名用紙同封



函館商工会議所ホームページ
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>

お取引に応じてうれしいサービス! 北海道銀行の[ステップドゥ]

たとえばこんなお取引で

住宅ローン
のご利用だけで



道銀キャッシュ・
クレジットカード
のご入会で



給与または年金
の受取と積立定期預金で
(貯形貯蓄)



定期預金など
残高100万円以上で



うれしいサービス

道銀ATM・コンビニATM

時間外手数料 **0**円
(引出)

※手数料は利用された普通預金口座へ
翌月ご入金いたします。

※コンビニATMをご利用の場合は
別途利用手数料105円がかかります。

Doポイントクラブ

提携先のマイル・ポイントに交換できる

**Doポイントが
毎月自動で貯まる**

ステップドゥはお申し込みが必要です。※年会費・手数料はかかりません。

道銀取引優遇サービス[ステップドゥ]

ステップ
Do

どさんこバンク
北海道銀行

お申し込みはカンタン! 詳しくは窓口または当行ホームページにてご確認ください。 <http://www.hokkaidobank.co.jp>

ともえ

8月号
(通巻331号)

2 特集

4 会議所のうごき

8 中小企業相談所だより

10 会員企業ご紹介

11 新入会員ご紹介

12 新幹線情報

13 健康情報

14 ご案内

16 街の元気・情報交差点

広告掲載企業

(株)NTT東日本

(株)北海道銀行

(株)テーオー小笠原

(業)英知国際特許事務所

ホンダカーズ北海道(株)

中小企業基盤整備機構

テイケイ工業

龍文堂印刷(株)

裏表紙

表紙裏

裏表紙裏

段下

段下

段下

段下

段下

◆今月の表紙 「末広町丸井呉服店前」

写真は、末広町の旧丸井呉服店（現在の函館市地域交流まちづくりセンター）前にて、昭和10年に開催した「第一回港まつり」の賑わいを撮影した一葉です。

函館市は、開港してから77年目の7月1日を開港記念日に制定し、前年の大火で打撃をうけた市民の士気を引き立て、市政の振興を図るため盛大な港まつりを行いました。現在は、十字街電停前がパレードの開始地点となっております。（函館市中央図書館所蔵）



視 点

新聞報道等によれば、国土交通省は、現在、13ある局の見直しを行うとしております。これが進められると、北海道局の整理統合も組上に上げられることとなり、従来から行われていた開発予算の一括計上や、北海道特例といった北海道開発の枠組みが無くなってしまうことが懸念されます。

北海道は、自給率の低い我が国にあって食料供給基地となりうる唯一の地であり、また、広い大地や多様なエネルギー資源の活用等により、我が国が抱える諸問題の解決に対応しうる土地でもあります。

北海道開発法に基づき昭和20年に閣議決定された「地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画」では、平成29年までの中長期計画として「我が国が直面する課題の解決に向けて、優れた資源と特性を生かして北海道の開発をする」とうたっております。

国は、従来から北海道のもつポテンシャルを十分に認識していたからこそ、積雪寒冷地という特殊事情を抱え、本州と比較すると大きく社会資本の整備が遅れている北海道を、国家的見地に基づいて開発・整備してきたものと考えます。

本州等と比較すると、景気回復が遅れがちな北海道にあって、この時期に国土交通省が北海道局を廃止することは、間接的に我が国の発展にも大きな障害を与えることになるものと思います。

我が国の将来を考えたとき、北海道民が、心をひとつにして「北海道局という体制の存続や、開発予算の一括計上等といった北海道開発の枠組み堅持」は決して地域エゴではありません。私たち一人ひとりが、そのことを十分認識し、訴えていく必要があるのではないのでしょうか。

特集

珈琲の薫る街 プロジェクト



本号では、珈琲を函館の地域ブランドに推進する事業である「珈琲の薫る街プロジェクト」を特集します。

意外に知られてはいませんが、函館の珈琲の歴史は幕末期まで遡ります。安政4年（1857年）に箱館奉行所が薬用として珈琲を配ったとの記録があり、日本で最も古くから珈琲が飲まれた土地の一つとされています。また、安政元年（1854年）に開港し、海外から多様な文化を受け入れてきた函館は、現在も色濃く残るハイカラな西洋文化あふれる街となり、その一端として、珈琲を扱うカフェが賑わいを見せていたと言われます。

このような函館と珈琲の歴史的な背景をふまえ、「珈琲の薫る街プロジェクト」を平成21年度に立ち上げ、下記の調査報告をもとに、平成22年度には様々なプロジェクトを展開し、函館の観光資源である異国情緒に対し、さらなる薫りと彩りを添えることのできる珈琲が、函館の地域ブランドとして定着し、新たなビジネスチャンスを生み出すよう活動を行って行くこととしています。

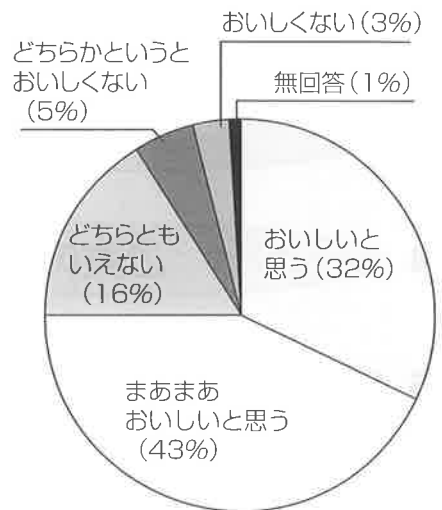
現在までの調査報告(抜粋)



北海道立文書館所蔵

蝦夷地御用留 第二

◀ この中で「蝦夷地の各御用所に1袋の珈琲豆を配った」、「寒気ふせぎのためと、湿邪を防ぐ。飲み方は細かく砕き、麻袋に入れ湯を入れて番茶のように抽出し、温めて砂糖を入れて飲むこと」と記載されており、箱館奉行が寒冷地に駐留し北方警備にあたる幕臣に対し、病氣予防のために珈琲を配っていた事がわかります。



出典) 平成18年度「市民アンケート調査結果報告書」(函館市、2006年度)

▲函館市民による水道水に対する味の評価

函館市民に水道水に対する調査を行ったところ、75%がおいしいと答えています。珈琲の成分は99%以上が水となっていることから、函館の水がおいしいと感じられていることは、珈琲を地域ブランドとして推進するうえで、非常に重要な要素となっています。

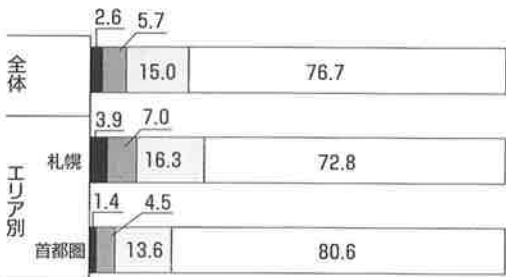
銀座通り

◀ 大正から昭和初期の銀座通り(現在の末広町)は、東京以北最大のカフェ街と言われ、函館一の繁華街でした。最盛期には大小100軒余りのカフェが軒を連ね、函館のモダン化の象徴として、多くの市民で賑わいを見せていました。写真でも右端にカフェの看板が見られます。



函館市中央図書館所蔵

■ よく知っている ■ だいたい知っている □ 聞いたことがある □ 知らない



■ 興味がある ■ やや興味がある □ あまり興味はない □ 興味はない



出典) 平成21年度「函館ブランド調査分析業務」調査報告書

◀ 札幌と首都圏において、「函館はコーヒー文化が根付いた珈琲の街である」との項目で、認知度と興味度を調査した結果、認知度は77%が「知らない」と答え、逆に興味度では66%が「興味がある」と答えています。この珈琲文化への興味を、実際に函館を訪れ味わいたいと思えるような、函館の珈琲のブランド化が今後の事業展開において重要となっています。

■ 行きたいと思う ■ やや行きたいと思う □ あまり行きたいと思わない □ 行きたいと思わない



出典) 平成21年度「函館ブランド調査分析業務」調査報告書

▲ 早くから珈琲文化が根付いた函館において、珈琲スイーツがあれば行きたいと思うかと調査した結果、68%が「行きたいと思う」と答えています。近年のブームであるスイーツに対しても、珈琲を使った新商品を開発することにより、集客がより増える可能性があることから、今後の事業展開においても新商品の開発や、最新情報を常に発信し、周知していくことが重要となっています。

今後のプロジェクト展開

前述の調査報告をもとに、今後は下記6つの事業内容を柱に珈琲の薫る街プロジェクトを展開していきます。また、本事業主旨に賛同され、共同事業や活動、商品開発などにご協力いただける方、企業を募集しております。詳しくは下記までお問合せ下さい。

①ブランドマネジメント

「珈琲の薫る街」のブランドイメージの定着を図るための総合的マネジメント

②オフィシャルホームページ構築・運営

プロジェクトのPRをはじめ、函館の珈琲にまつわるストーリー、参加企業の店舗・商品等について取材した情報を発信

③カフェマップ等の作成

街歩き途中の休憩場所など、観光客の利便性を高めるため、喫茶店を紹介するマップなどを作成

④PRグッズ（ポスター、フライヤー等）の作成

プロジェクトのプロモーション等に活用するため作成

⑤展示会等による新製品・サービス展開のための市場調査の実施

市内デパート、観光施設などにおいて、プロジェクトのPRを兼ね、新製品の展示・試食・アンケート調査などの市場調査を実施

⑤試作品の開発

珈琲の薫る街をイメージした商品の開発



◀ 珈琲を使った新作カクテル「モダン・シティ」

7月29日に行われた箱館奉行所開館記念祝賀会に合わせ、発表された珈琲を使った新作カクテル「モダン・シティ」。(社)日本

パティシエ協会北海道地区本部函館支部が企画・制作したもので、女性にも大変好評でした。なお、レシピはHPで公開予定です。



◀ すり鉢で珈琲豆を挽く参加者

7月31日に行われた箱館奉行所復元記念イベントにおいて、珈琲の薫る街プロジェクトのブースを出店し、すり鉢での挽き方体験コーナーや

当時のいれ方を再現した珈琲の試飲、パネル展示などを行い、同事業をPRしました。

お問合せ先: 珈琲の薫る街プロジェクト委員会 TEL0138-23-1181 函館商工会議所内
HP: <http://www.hakodate-coffee.com/>

会議所の うごき

合同企業説明会開催

本所・函館地方法人会・中小企業家同友会の三者共催による、2010合同企業説明会を去る7月7日、ロワジールホテル函館において開催しました。

同説明会は、来春卒業見込みの大学・短大・専門学校の学生とUターン就職希望者を対象に行ったもので、この日参加した学生・社会人は市内はもとより、道内各地や東北地方などからの参加者も見られ、約130人が来場しました。

会場内では制服やスーツに身を包んだ若者が希望企業のブースを巡りながら採用担当者の話に真剣な表情で応対する姿が見られ、活気あふれる説明会となりました。



▲担当者の説明を熱心に聞く参加者

姉妹都市 ハリファックス市を訪問

7月5日から11日までの日程で、姉妹都市であるカナダのハリファックス市を訪問しました。今回の訪問にあたり、本所からは高野会頭、森川副会頭、そして函館市からは西尾市長、吉田市議会議長をはじめ、クリスマスファンタジー実行委員会や大学関係など15名が参加しました。

ハリファックス市では、ケリー市長を表敬訪問し、同市議会でも西尾市長が、クリスマスファンタジー開催にあたって、本年以降も引き続き樅の木を寄贈していただきたい旨の要請スピーチを行い、了承を得ることが出来ました。

またベッドフォード海洋学研究所、ダルハウジー

大学、セントメリーズ大学を訪問するとともに、港湾施設やハリファックス砦を視察するなど、ハードスケジュールでありましたが、さらなる交流を深めてまいりました。



▲ハリファックス市庁舎正面にて

第63回函館地区 珠算競技大会開催

第63回函館地区珠算競技大会を去る7月11日、選手57名が参加のもと、本所会議室において開催しました。

本大会は、9月に札幌市で開催される全道大会の予選を兼ねており、それぞれの部門に分かれ「個人競技」「読上暗算」「読上算」の競技で競い合いました。

競技の結果、「そろばん函館一」には八木泰樹さん（㈱エスイーシー）、「そろばん中学生函館一」には梅田真衣さん（函館市立港中）、「そろばん小学生函館一」には齋藤淳之介君（道教大附属函館小）がそれぞれ決定し、「小学校4年生以下の部」では飯田悠介君（道教大附属函館小）が優勝しました。



▲真剣な表情でそろばんに向かう参加者

第39回観光土産品 試買検査会開催

第39回観光土産品試買検査会（本所事務局）を去る7月22日、本所会議室において開催しました。

当日は、函館駅前や西部地区、大沼地区など主要観光地で販売されている観光土産品を50品、無作為に購入し、「必要表示事項」「過大包装の禁止」「不当表示の禁止」などについて15人の審査委員による厳正な審査が行われました。

その結果、一部商品については、表示等に関し

て不備がみられたことから、今後これら商品の製造元（または販売者等）に対して改善要望を行っていくこととしています。



▲厳正な審査をする審査委員

箱館奉行所 開館記念式典開催

箱館奉行所開館記念式典が去る7月29日、高橋北海道知事、西尾市長、高野会頭をはじめ多数の来賓が出席し開催されました。

箱館奉行所は、蝦夷地の統治や諸外国との外交など、北海道の開拓において重要な役割を担い、今回の復元工事では発掘調査や当時の平面図等をもとに、往時の姿が忠実に再現されています。

当日は、奉行所の見学やテープカットなどを行い、函館の新たな観光資源として、また歴史的な教育施設としての期待が集まる中、盛会裡に終了しました。



▲テープカットを行う来賓の方々

会議所のうごき

開港151周年記念 函館港まつり開催

本所・函館市・函館国際観光コンベンション協会の共催による開港151周年記念函館港まつりを、去る8月1日～5日の日程で開催しました。

今年の港まつりは、天候に恵まれ、連日多くの参加者や観客が会場に詰め掛け盛大に開催されました。1日は箱館開港パレード・函館ペリー来港回顧ボート競走・道新花火大会。2日と3日の両日は、「函館港おどり」や「函館いか踊り」を始めとするワッショイはこだてが大門・五稜郭地区でそれぞれ行われ、踊りの熱気や観客の歓声で街全体が盛り上がりを見せました。

また5日には、出店が沿道に所狭しと並び、大勢の人が街に繰り出した歩行者天国、YOSAKOI函館フェスタ、ワッショイはこだてコンテストの表彰式などが行われ、最終日にもかかわらず多くの来場者を集め、盛会裡に終了しました。



▲2日に行われたワッショイはこだて

函館ペリー来港回顧 ボート競走開催

開港151周年記念函館港まつり協賛「函館ペリー来港回顧ボート競走」を、去る8月1日に旧シーポートプラザ前の海上で開催しました。

当ボート競走は、市民や観光客に海に親しんでもらうことを目的に、昨年の開港150周年記念事業の一環として開催し、今年で2回目となります。

当日は、風が強く小雨交じりの天候でしたが、一般の部は31チーム、女子の部は8チームが参加し熱戦が繰り広げられ、たくさんの方が観戦しました。

スピード部門は、一般の部では上ノ国町から参加の「Team汐吹」が優勝し、女子の部では「縄文レディース」が2連覇を達成しました。

また、スピード部門と同時に開催した仮装部門では、参加選手によるユニークな仮装により、大会を盛り上げました。



▲懸命にボートを漕ぐ選手達

議 員 会

毎年、函館市と青森市交互に開催している青函商工会議所議員会交流会を去る7月8日、青森市において開催しました。

天候にも恵まれた当日は、青森側から武田副会頭、對島議員会長はじめ13名、函館側からは福西議員会幹事長ほか10名が参加し、夏泊ゴルフリンクスでの親睦ゴルフコンペで交流を深めたほか、この後、開催された懇親会では、目前に迫った東北新幹線新青森駅開業を機に、益々の経済交流の発展を確認し、盛会裡のうちに終了しました。



▲交流を深めた青函議員の方々

議員異動のお知らせ

★職務を行う者の変更

◎ 3号議員（平成22年6月28日付）

北海道サンアグロ(株)

(新) 山 浦 好 文 氏

(旧) 辻 新次郎 氏

◎ 3号議員（平成22年7月1日付）

(株)北海道銀行函館支店

(新) 村 上 則 好 氏

(旧) 高 田 育 生 氏

青 年 部

会員が交流を深め、今後の全体事業の積極的な活動に繋げることを目的とした会員親睦交流会を去る7月24日、アンビックス函館倶楽部、スターボール、ホテル法華倶楽部において、それぞれ開催しました。

日中に行われた第1部のゴルフコンペ、ボーリング大会では、参加者全員がプレーを楽しみ、心地よい汗を流しました。

また、第2部の懇親会では、高野会頭、森川副会頭、石尾副会頭にも参加いただき、第1部の表彰式やテーブル対抗のゲーム大会が行われるなど、大いに盛り上がりを見せ、盛会裡に終了しました。

今後のうごき

8月	
16	(月) 青年部8月例会
17	(火) 女性会役員会
18	(水) 金融個別相談
20	(金) 道南商工会議所連絡協議会
23	(月) 「日ハム流地域に密着した会社作り、ファン(顧客)サービスとは」セミナー
24	(火) ・群馬県商工会議所連合会視察懇談会 ・中小機構函館オフィス窓口相談日
25	(水) ・発明相談 ・青年部役員会
26	(木) 「仕事と家庭の両立支援普及促進」セミナー
27	(金) ・第9回常議員会 ・法律相談
29	(日) 第12回黒豚バーベキューまつり
31	(火) 中小機構函館オフィス窓口相談日
9月	
2	(木) 第45回北海道・東北商工会議所連絡会議(富良野市)
3	(金) 函館スイーツフェスタ(～5日)
6	(月) 「A41枚アンケートで利益を5倍にする方法」セミナー
7	(火) 中小機構函館オフィス窓口相談日
8	(水) 経営相談
14	(火) ・保証協会個別相談 ・中小機構函館オフィス窓口相談日
19	(日) 第68回全道珠算競技大会(札幌市)
【7月30日現在】	

函館商工会議所議員改選日程

本年度は本所議員の改選年となっています。議員の任期満了(10月31日)に伴う新議員の選挙・選任は「議員選挙及び選任規約」に基づいて下記の日程で行われる予定です。

8月27日	常議員会(3号議員の選任同意、2号議員の部会別割当)
9月2日	3号議員確定告示
7日～10日	部会開催(2号議員選任)
17日	2号議員確定告示
22日～28日	1号議員選挙告示：立候補、推薦届出開始日(立候補、推薦届出期間7日間)
28日	1号議員立候補、推薦届出最終日
10月4日	立候補辞退最終日(立候補50人を超えなければ1号議員当選告示・50人を超えた場合、選挙人名簿縦覧告示)
8日～14日	選挙人名簿縦覧開始日(異議申立期間7日間)
15日	選挙人名簿縦覧終了日、選挙人名簿確定日、選挙入場券発送
22日	1号議員選挙日、1号議員当選告示

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！
各種申込・お問合せは
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181
銭亀沢支所 TEL 0138-58-3057

マル経融資制度

貸付対象 … 小規模事業者

対象資金 … 運転資金、設備資金

貸付限度額 … 1,000万円 → 1,500万円

貸付金利 … 1.85% (H22.7.14現在)

貸付期間 … ◆ 運転資金5年以内 → ◆ 運転資金7年以内
(据置期間6ヵ月以内) (据置期間1年以内)
◆ 設備資金7年以内 → ◆ 設備資金10年以内
(据置期間6ヵ月以内) (据置期間2年以内)

※マル経融資の設備資金貸付について、当初2年間の貸付利率が0.5%低減されることとなりました。

(適用期間は平成22年2月15日から平成23年3月31日までとなる予定です。)

担保等 … 無担保・無保証人(本人保証無し)

ご利用いただける方

- 常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業の場合は5人以下)の法人・個人事業主の方
- 商工会議所の経営指導員による経営指導を原則6ヵ月以上(会計整備の状況などに応じて経営指導員の判断により短縮できる場合があります。)受けている方
- 義務納税額(所得税、法人税、事業税、都道府県民税もしくは市町村民税)を完納している方
- 原則として同一地区で最近1年以上事業を行っている方
- 商工業者であり、かつ、日本政策金融公庫の融資対象業種を営んでいる方

★お問合せは、本所中小企業相談所まで TEL23-1181

日ハム流

地域に密着した会社作り ファン(顧客)サービスとは!

「地域社会の一員として地域社会との共生をはかる」という企業理念の下、北海道日本ハムファイターズは名実共に北海道民に愛される球団となりました。

北海道日本ハムファイターズは、これまで「地域に密着した会社作り」に一貫して取り組んできました。その歩みから『地域密着型の顧客サービスとは何か?』を探ります。

ファイターズファンの方々には嬉しい、球団の裏話も満載です。

●日 時 平成22年 **8月23日**(月) 14:00~16:00

●会 場 **本所3階会議室** 函館市若松町7-15 ●定 員 **先着50名** ●受講料 **無 料**

●お問合せ先 **本所経営支援課** TEL.0138-23-1181